

令和8年2月9日

記者発表資料

災害時におけるトイレカーの 供給協力に関する協定



北九州市



BB WILL Inc.

株式会社 BB WILL



1

1

災害時トイレの課題 ①

インフラ停止・避難所のトイレ不足

下水道使用制限・断水・停電

水洗トイレが使用不可に

トイレ不足

避難所に人が殺到し長蛇の列が発生

衛生環境の悪化

清掃が追いつかず衛生環境が悪化



写真:日本トイレ研究所

流せなくなった水洗トイレ(イメージ)

2

2

災害時トイレの課題 ②

要配慮者への負担と健康被害

バリアフリー未対応

高齢者・女性・子どもが利用しにくい環境

プライバシー・防犯

女性や子どもの安心・安全が確保できず、利用をためらう

健康被害の発生

被災者がトイレの利用をためらいトイレを我慢することで、健康被害が発生



バリアフリーに対応した災害トイレ

誰でも安心して使えるトイレ環境を確保することが、被災者の安全・安心につながる

3

3

災害時トイレの課題

BEFORE



写真:日本トイレ研究所

トイレカー導入

AFTER



トイレカー導入



- 使いにくい和式中心
- 暗く、不衛生・悪臭
- プライバシーの不安
- トイレが不足している場所への設置に時間がかかる

- 誰でも安心して使える水洗トイレを完備
- 明るく清潔で衛生的
- 完全個室で安心確保
- 必要な場所へ即座に出動可能

4

4

官民連携によるトイレカー導入

(株)BB WILLとの連携で実現する防災体制

📞 協定パートナー

株式会社BB WILL

協定締結台数 **2**台

- 創業:2024年
- 本社:北九州市若松区安屋1783番地6
- 事業:トイレカー・キッチンカーレンタル・製造・販売



トイレカー

=



小トイレ

+



洋式トイレ

+



手洗い

+



移動・設置

📄 導入・運用スキーム



清潔・快適な個室空間

- もしも に役立つ -

市内で災害が発生した際には、避難所等にトイレカーを配備

5

5

災害時も 安心できるトイレを 市民の皆様へ

—— 官民連携で備える、災害時の快適×安心トイレ

7

6